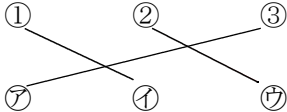


大問	中間	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
1 15点	(1)	①	技能			2 3 . 2 6	5
	(2)	②	技能			1 0 7 あまり 5	5
	(3)	③	技能			2 8 5 5 2 6	5
2 10点	(1)	④	知識	○ 1 問正解 ○ 2 問正解 ○ 3 問正解 ○ 4 問正解	1 2 3 4	㉞ 9 0 (度) ㉟ 4 5 (度) ㊱ 6 0 (度) ㊲ 3 0 (度) ㊳ 9 0 (度) 5つすべてが書けている。	5
	(2)	⑤	関心	○ 1 問正解 ○ 2 問正解	1 3	・㊴は㉞と㊲(㊴と㉞も可)で120(度) ・㊵は㉟と㊲(㊵と㉟も可)で75(度) ・㊶は㉟と㊱(㊶と㉟も可)で105(度) ※㉟のところを㊳となっても正解。	5
3 25点	(1)	⑥	知識			5 2 3 0 (m)	5
	(2)	⑦	技能	○作図されていないが㉠と答えている。 ○㉠(が短い。)と解答しているが、全体の長さが1 1 cm 2 mm ~ 1 1 cm 8 mmの間でない。 ※許容範囲は± 5 mmまでとする。 ○コンパスの写し取りは正確にできている(1 1 cm 2 mm ~ 1 1 cm 8 mm)が㉡(が短い。)とかいている、または、無答。	1 2 3	・㉠(が短い。) ※コンパスでの写し取りが正確にできている。 (全体の長さが1 1 cm 5 mmであるので± 3 mm) ○1 1 cm 2 mm ~ 1 1 cm 8 mmの間を正解とする。	5
	(3)	⑧	考え	○ 1 組だけあっている。	2	・ ①と㉢, ②と㉣, ③と㉤ (図示) 	5
	(4)	⑨	知識			1 5 4 7 0 3 0 0 0 0 (円)	5
	(5)	⑩	考え			㊰	5
4 15点	(1)	⑪	考え			㉦	5
	(2)	⑫	考え	○ 1 6 0 ÷ 3 の式だけ書いているが説明を書いていない。 ○ 式は示されていないが、1 個分の値段はわりきれない(余りが出る)ので答えが出せないことを書いている。	2 3	○ 次の2つの記述がなされている。 ・ 1 個分の値段を出すための式は 1 6 0 ÷ 3 になること。 ・ 1 個分の値段は、わりきれない(余りが出る)ので答えが出せないこと。 (例) じゃがいも 1 個分の値段を求める式は 1 6 0 ÷ 3 だが、割り切れないので、1 個分の値段が出せないから。	5
	(3)	⑬	考え	○ 1 個分や何袋いるかに着目し、始めの式(4 ÷ 2 = 2, 1 4 0 ÷ 2 = 7 0)だけは書けているが、答えを求めている。 ○ 始めの式(4 ÷ 2 = 2, 140 ÷ 2 = 7 0)は書いていないが、2 番目の式(1 4 0 × 2 = 2 8 0, 7 0 × 4 = 2 8 0)は書いている。 ○ 考え方は適切であるが、計算間違いをしている。	2 3 3	○ たろうさんかお兄さんの考え方をういて、選んだそれぞれの考え方に応じた方法で答えを求めることができている。 〈たろうさんの考えの場合〉 ・ 4 ÷ 2 = 2 1 4 0 × 2 = 2 8 0 (答え) 2 8 0 円 ※ 140 × (4 ÷ 2) = 280(未習)でも可 〈お兄さんの考えの場合〉 ・ 1 4 0 ÷ 2 = 7 0 7 0 × 4 = 2 8 0 (答え) 2 8 0 円 ※ 140 ÷ 2 × 4 = 280(未習)でも可	5
				【授業改善の視点】 学習指導要領では低学年から「数量関係」領域が位置付けられ、授業においては式の表現と読みの指導を一層充実させることが大切である。数量の関係を式に表したり、式から考え方を読み取らせたり、言葉や図と関連付けて説明させたりするなど、お互いの考えを交流させ、言語活動を取り入れた授業を工夫し、数量の関係について一層理解を深めることが必要である。			

大問	中間	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
5 15 点	(1)	⑭	技能	<div>○3点は正確に点を書き、定規で線をひいている。</div> <div>○4点は正確に点を書き、定規で線をひいている。</div> <div>○5点を正確にかいているが、直線がまがったり、ずれたりしている。</div> <div>※折れ線グラフとして、読み取ることができる。</div>	<div>1</div> <div>2</div> <div>3</div>	<div>○5点(5か月分)を正確にかき、定規で線をひいている。</div> <div></div>	5
	(2)	⑮	知識			11(月から)12(月の間)	5
	(3)	⑯	関心	<div>○天草市か山鹿市のどちらかのグラフについて読み取れることや気づいたことを書いている。</div> <div>(例)</div> <div>・天草市の最高気温は28度である。</div> <div>・山鹿市の最低気温は1月で0度である。</div> <div>・天草市の4月の気温は15度である。</div> <div>等</div> <div>○天草市と山鹿市の2つの折れ線グラフから一つの点について、読み取れることや気づいたことを書いている。</div> <div>(例)</div> <div>・6月の気温は、天草市も山鹿市も同じ23度である。</div> <div>・山鹿市も天草市も一番低い月は、1月である。</div> <div>等</div> <div>※その他、山鹿市と天草市の2つのグラフから読み取れることや気づいたことを書いているが、変わり方については触れていない。</div> <div>※気温の書き方は20℃も可。</div>	<div>1</div> <div>3</div>	<div>○2つの折れ線グラフから、<u>変わり方について読み取れることや気づいたことを書いている。</u></div> <div>(例)</div> <div>・山鹿市も天草市も気温の変わり方が一番大きいのは、11月と12月の間である。</div> <div>・山鹿市が一番低い気温は0度で一番高い気温は25度、天草市が一番低い気温は5度で一番高い気温は28度になっている。</div> <div>・天草市の気温は、山鹿市にくらべて6月以外全部高い。</div> <div>・天草市と山鹿市は、3月(1月)から7月までは気温が上がっている。</div> <div>・天草市と山鹿市は、8月から12月までは気温が下がっている。</div> <div>・天草市も山鹿市も2月と3月の気温の変化がない。</div> <div>等</div> <div>※気温の書き方は20℃も可。</div>	5
6 20 点	(1)	⑰	知識			3(cm)	5
	(2)	⑱	知識			二等辺三角形	5
		⑲	考え	<div>○3cmを2本使った三角形だから、辺アウと辺アエは3cmで同じだからなど、半径という言葉を使わずに書いている。</div> <div>※「辺アウ」は、「アウ」という表現でもよい。</div>	3	<div>○辺アウと辺アエは、左の円(点アを中心とする円)の半径だから同じ長さになることを書いている。</div> <div>※「辺アウ」は、「アウ」という表現でもよい。</div>	5
	(3)	⑳	考え	<div>○図はかいていないが、10(まい)だけ書いている。</div> <div>10まい</div> <div>○図を正しくかいているが、枚数が間違っている,または、数字を書いていない。</div> <div>○図を一部分かいていて、10(まい)と書いている。</div> <div>※一部分とは、右の図以外の図とする。</div>	<div>2</div> <div>2</div> <div>3</div>	<div>○図をかいていて、10(まい)と書いている。</div> <div>※図では、正確な作図の必要はないので、コンパスで長さを写し取ったり、定規で測ったりして10まいの正三角形をかいて、考えていればよい。</div> <div>※1つの円に図を正しくかき、10枚と書いていれば、図から正しく判断したものとする。</div> <div></div>	5